

武蔵野市議会だより

MUSASHINO
MUNICIPAL
ASSEMBLY

No.393

発行日 令和5(2023)年8月1日

発行 武蔵野市議会

市議会ホームページ

<https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

CONTENTS

- 一般質問 2-3面
- 特別委員会紹介 4面
- 議案等審議結果一覧 4面
- 陳情審議結果 4面



第二回 市議会定例会

第二回定例会は、六月九日から同月二十六日まで開催されました。今議会では、二十二人の議員による一般質問が行われたほか、武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例など二十九件の市長提出議案が可決されました。また、外環道路特別委員会が設置されました。

一般会計補正予算を可決

住民税非課税世帯等臨時特別給付金・物価高騰等に対応

六月二十六日の本会議において、「令和五年度武蔵野市一般会計補正予算（第四回）」が全会一致で可決されました。

今回の補正内容は、歳入・歳出それぞれ三億三千九百八十三万三千円を追加し、総額を七百三十四億千七百六十五万五千円とするものです。

歳出の主な内容は、物価高騰対応として住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業のほか、高齢者施設や障害者施設等の送迎に係る燃料費や光熱水費の

支援など、また、私立幼稚園送迎バス等安全対策支援事業、带状疱疹ワクチン任意接種に係る助成事業、自転車用ヘルメット購入費用助成事業、西久保はらっぱ公園の拡充整備などに必要な財源措置を行うとともに、第一中学校改築工事の入札不調により工事請負費を減額補正するものです。なお、第一中学校改築工事の再入札に向けた債務負担行為の追加も含まれています。同補正予算は、六月十三日の本会議に上程後、所管の各常任委員会に付託

下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例を可決

六月二十一日の建設委員会の審査を経て、同月二十六日の本会議において、「武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例」が全会一致で可決されました。本市の下水道は、昭和四十年代にかけて集中的に整備を進めてきたため、法定耐用年数の五十年を経過する管路施設の増加に伴い、今後、老朽化対策の事業量・事業費の増加が見込まれています。現状の体制では適切に対応できないため、民間事業者等のノウハウを活用した安定的な執行体制の確保や、公営企業としてのさらなる効率的な事業運営による経営安定化に向けて、武蔵野市下水道施設長期包括業務委託を令和六年度から試行的に実施する予定です。本条例は、武蔵野市下水道施設長期包括業務委託の契約の相手方となるべき事業者をプロポーザル方式により選定するにあたり、選定に係る審査を行う附属機関として、地方自治法の規定に基づき武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会を設置し、必要な事項を定めるため、制定するものです。

外環道路特別委員会を設置

六月十三日の本会議で、東京都計画画道路都市高速道路外郭環状線および東京都計画画道路幹線街路外郭環状線の2について調査・検討するために、外環道路特別委員会が設置されました。委員数は八名で、設置期限は令和七年六月定例会最終日までです。

なお、六月二十二日に開催された委員会では外環道路特別委員長に小美濃安弘委員、副委員長に三島杉子委員が選出されました（四面に特別委員会紹介を掲載）。



Photo Gallery

フォトギャラリー

写真
募集中!

「豪雨の名残」

撮影：平野 幸子（西東京市）

場所：武蔵野中央公園（2023年6月3日）

武蔵野中央公園を自転車で通りかかったとき、木立の中に水たまりがありました。前夜、豪雨があり、その名残でした。武蔵野中央公園は樹木が多く、どんなに雨が降っても水たまりが出来るのは珍しいのですが、いつもの光景が違って見えるほど、相当量の雨が降ったことが分かりました。

1面写真募集要領（次回の締め切り 令和5年10月18日）

- 内容：武蔵野市内（市域が一部含まれる公園、施設等を含む。）で応募者自身が撮影した、未発表※のオリジナル作品（カラー）に限ります（人物が写っている場合は、必ずご本人の了承を得てください。）。※インターネット、SNS等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とする。ただし、地域行事への協力展示（例えば、コミセンや学校での展示など）は未発表とする。
- 規格：①紙焼きの場合 ・サイズ 2L判～A4
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審査：議会広報委員会が審査します。
- 発表：採用された作品は、令和5年11月15日発行の市議会だよりに掲載する予定です。ただし、紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限：令和5年10月18日（水曜日）当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名（ふりがな）・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント（100字程度）を明記のうえ、下記宛先までご応募ください（本名以外での掲載を希望する場合、上記に加え、ペンネーム（ふりがな）を明記してください。）。作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合は、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります。
- 宛先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28武蔵野市議会事務局市議会だより担当
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで
（上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください。）

一般質問

第2回定例会では6月9日、12日、13日に22名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月28日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

常設型住民投票制度は 市民参加の充実に貢献する

山本ひとみ 議員

- 問** 常設型住民投票制度は、議会の議決結果に左右されない住民意思を明らかにできるが、住民投票制度の論点整理はどう行うか。
- 答** 有識者による懇談会を設置して論点を整理し、適時適切な形で報告する。
- 問** 多文化共生社会の実現に向け難民行政には問題が多いが、入管法改定案への評価は。
- 答** 評価は控えるが、入国するすべての外国人の、法の下に平等で安全な生活を願う。
- 問** 夏季に使用が増えるエアコンに関し、生活保護利用者へ電気代を支援するべきでは。
- 答** 生活保護の夏季加算は市独自に認定できないが、近年の猛暑に対する冷房の利用の必要性から課題と認識している。

保育園の補助金不正受給問題 議会と連携して原因究明せよ

小美濃安弘 議員

- 問** 保育園の補助金不正受給の件で事業者からの報告書を行政報告しなかった理由は。
- 答** 内容が不十分であり正式には受理せず、正確な情報がないため報告を行わなかった。
- 問** 旧吉祥寺大通り東自転車駐車場の売却価格に関して①さまざまな数字が出ているが正確な売却価格を伺う②消防団第2分団隣地の事業協力者が自転車駐車場の隣地所有者でなかった場合、限定価格ではなく正常価格の坪524万円で売却したのか。
- 答** ① 8億6,871万円が売買契約金額である②事業協力者が隣地所有者であったため随意契約となった。仮に自転車駐車場の隣地所有者でない場合には一般競争入札になる。

第一中学校改築工事入札不調 この責任は誰が負うのか

道場ひでのり 議員

- 問** 第一中学校改築工事入札の不調に関し、①市民に与える損失に対する責任は誰が負うべきか。組織上のガバナンスに問題はないか②不調についての情報発信や市民周知は、自治基本条例で定める、市民の知る権利の保障や情報公開等に適合しているか。
- 答** ①プロポーザルで選定した業者が設計し、社会経済情勢も見て事業を進めたが、予測できない事情も生じ不調となった。その第一義的な責任は教育委員会にあると考える②直接影響のある保護者へは、不調について情報提供した。他の学区内の関係者には、今後の予定を含め適宜情報を提供する。必要な情報を伝え、説明責任を果たしてきた。

これからの武蔵野の子ども 子育てと高齢者福祉等を問う

笹岡ゆうこ 議員

- 問** 学習障害がある生徒に対する、ICTを活用した支援と理解促進について伺う。
- 答** 生徒の抱える困難に周囲が気付くことが重要だ。合理的配慮を含めた啓発等を行う。
- 問** 家庭と子どもの支援員の一層の展開は。
- 答** 配置拡充を検討し、児童生徒が校内で安心して過ごせるように環境を整備していく。
- 問** 市内認知症の方の数と、認知症高齢者見守り支援事業の今後の展開について伺う。
- 答** 昨年7月現在で4,400人である。生活の質の向上、家族の負担軽減を支援していく。
- 問** 学校改築に伴う防災計画変更時の対応は。
- 答** 校舎等が避難所として使えない期間が生じる。関係者と連携し避難場所を検討する。

学校給食無償化と、聴こえの 保障につながる取り組みを

三島杉子 議員

- 問** 学校給食無償化を求めるが、見解は。
- 答** 子育て支援として重要と考えるが、財政負担も踏まえ調整計画策定時に議論する。
- 問** 相談機会の充実のため、教育相談員を増員し学校派遣日数を増やすことへの見解は。
- 答** 学校派遣の日数は充実していると考えている。
- 問** 聴力検査や耳のケアに関する啓発等、聴こえを保障する取り組みを求めるが見解は。
- 答** 聴力検査は国や他自治体の動向を注視し研究する。啓発・相談事業は検討する。
- 問** E S A T - J *の都立高校入試への活用を見直すべきと考えるが、市の見解を伺う。
- 答** 先生や子ども、保護者の意見を聞き、心配や課題を都教育委員会へ伝えていく。

※中学校英語スピーキングテスト

広義のダブルケア、認証保育 所を守ること等への見解は

蔵野恵美子 議員

- 問** ダブルケアについて①市内の子育て・介護に限らず、市外親族等を含む広義の認識か②人生100年時代の教育への対応は。
- 答** ①広義の意味で認識②協力や援助を求めるなど、困難を乗り越える力を育んでいく。
- 問** 市場価値向上が見込まれるマンション管理計画認定制度の実施を求めるが見解は。
- 答** 予定を前倒し7月にパブリックコメントを実施し、その後計画決定・開始をしたい。
- 問** 待機児童ゼロに伴う認証保育所経営への影響に係る対応と、都へ制度見直しについて働きかけることを求めるが見解は。
- 答** 影響への対応は個別に行う。現状は制度見直しを求める段階でないと認識している。

少子化対策・子育て支援の一環として学校給食費無償化を

きくち由美子 議員

- 問** 小・中学校の給食費無償化への見解は。
- 答** 長期計画・調整計画の中で議論し、市民や議会の理解を得ることが重要と認識する。
- 問** 学童クラブ長期休み中の給食等の要望は。
- 答** 一部の学童クラブで父母会主体で実施する弁当配食を学童クラブ主体で行うことや、給食の提供を求める声があると認識する。
- 問** 豪風雨対策の強化を求めるが、台風2号接近時の北町雨水貯留施設の警戒態勢は。
- 答** 防災課と下水道課がカメラ監視やパトロール、落ち葉等障害物の除去等を行った。
- 問** 歯科健康診査の啓発、推進への見解は。
- 答** 歯科医師会協力の下、40歳以上の市民に受診券を送付し受診しやすい環境を整える。

境南ふれあい広場公園の 適正な維持管理を求める

下田ひろき 議員

- 問** ごみのポイ捨て・放置対策として、罰則付きの条例制定が有効な手段だが見解は。
- 答** 現時点で罰則を設ける考えはないが、状況を注視し実効性ある手法を研究していく。
- 問** 今でも広場に以前のような青々とした芝生を求める声が多い。知恵を絞り、もう一度芝生の養生に挑戦してほしいが見解は。
- 答** 通行人が多く、イベントで使用する等で芝生が根づかない課題があり対応に苦慮している。改めて意見を伺いながら考えたい。
- 問** 広場のスプリンクラーが段差になっており、走り回る子どもたちが転倒する事案がある。安全性の確保が重要だが対応を伺う。
- 答** 再度点検し、段差を解消したい。

予期せぬ妊娠の支援充実と 包括的性教育の導入を求める

さこうもみ 議員

- 問** 予期せぬ妊娠に特化した市の相談窓口がないが、相談できる窓口と、相談しやすい案内の工夫などの取り組みについて伺う。
- 答** 妊娠時に保健師による丁寧な状況の聞き取りや継続的支援を行っている。今後は福祉総合相談窓口での取り組みも考えたい。
- 問** 若者専用の性と生殖に関する相談窓口であるユースクリニック設置への見解を伺う。
- 答** 相談を通し自分を大切にすることを学ぶ場所と認識しており今後も情報収集を行う。
- 問** 気候市民会議を経た市の実施施策を伺う。
- 答** 市民の行動変容を促すプランの策定とともに、市民会議で要望の高かった家庭用再エネ電気切替協力金支給事業を実施予定だ。

事務事業評価の徹底で1円 たりともむだにしない行政を

東山あきお 議員

- 問** 事務事業評価とは限られた予算で職員の事務の効率化を図るため、事業の目的・手段をはっきりさせ、費用は適切か点検・評価し、より効果的・効率的な市政運営につなげていくものであるが①府中市と同様に、すべての事業について評価を行うべきでは②会津若松市と同様に、客観性と信頼性確保のため外部評価委員会を設けるべきでは。
- 答** ①全課で実務に携わる職員が所管事務すべてに対しブレインストーミングを行い、評価候補を抽出し行革推進本部にて事業を選定している。その後議会に示し妥当性を担保している②議会の関与が重要であり他の外部機関の活用は慎重であるべきだ。

誰一人取り残さないがん対策 と学校図書館の充実を求める



浜田けい子 議員

- 問** 男性のHPVワクチン接種への見解は。
答 現時点で接種勧奨は難しいが、国等の状況を注視し医師会とも情報共有を図りたい。
問 学校図書館サポーターから名称変更した学校司書の配置状況と役割について伺う。
答 小・中学校18校に配置し、勤務時間拡充で放課後の居場所づくりの役割も果たす。図書館充実のため教員との連携が必須だ。
問 本市の保育士配置基準と課題を伺う。
答 国を上回る市独自の基準がある。心にゆとりを持ち保育を行える環境確保が重要だ。
問 お悔やみコーナーを設置してはどうか。
答 庁内検討プロジェクトチームを通じ、ご遺族に寄り添った対応を検討していく。

子宮頸がん予防ワクチンの 副反応被害を周知すべき



西園寺みきこ 議員

- 問** 子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）積極的勧奨が令和4年度に再開された。副反応被害の情報提供は行っているのか。
答 予診票に同封するチラシとホームページで情報提供している。ワクチンそのものが改良されたわけではなく、これまで同様副反応による被害があることを知っていただくことが非常に重要と考えている。
問 仙台市「せんだい健幸省エネ住宅補助金」制度にならい、住宅断熱を一層進めては。
答 住宅断熱性能向上は環境面の貢献や電気代削減のメリットだけでなく、健康で快適な暮らしのために重要だ。市民の断熱改修の取り組みを支援し促進していきたい。

当事者・家族に寄り添う 不登校・ひきこもり支援を



大野あつ子 議員

- 問** メタバース空間やアバターによるオンライン不登校支援プログラムを導入しては。
答 学校や支援機関とつながる仕組みづくりとして有効だ。東京都の支援や都内先行自治体の取り組み等を参考に今後検討したい。
問 フリースクール等民間と連携強化し不登校児童生徒の多様な学びの場を確保しては。
答 情報収集を行うほかスクールソーシャルワーカーの個別支援でも連携に努めている。
問 予約なしで行ける、定期開催のひきこもり当事者居場所事業を、リアルとオンラインのハイブリッドで設置してはどうか伺う。
答 自分の気持ちに合う場所が見つかるよう居場所を紹介し多様な形の参加を促進する。

交通安全への取り組みや A I 活用の状況は



藪原太郎 議員

- 問** 自転車用ヘルメット着用の努力義務化に対し、着用率向上に向けた市の取り組みは。
答 ホームページ・市報等での周知や、警察署や近隣自治体と連携し啓発を行っている。
問 自転車は原則車道を走行するとされるが、本市の自転車走行空間確保の課題と対策は。
答 道路幅員が狭く十分な空間の確保が難しいが、安全性等に配慮した整備に努める。
問 学校給食の無償化を求めるが見解は。
答 市教育委員会としては、法改正を伴う制度として無償化するよう国等に要望したい。
問 A I の活用について見解を伺う。
答 生成A I の情報は収集中で、国等の動向や民間企業の活用状況等を注視している。

発声障害等知られていない 病気へ対応を求める



川名ゆうじ 議員

- 問** 発声障害等見た目には分からない、知られていない病気について情報を収集・周知し、児童生徒に適切な対応をすべきでは。
答 学校や当事者の声を受け止め、教育委員会、市職員、関係機関と取り組みたい。
問 動物福祉に関し①猫の譲渡会を公共施設で開催しては②公害対策ではなく地域福祉、動物愛護政策として位置づけるべきでは。
答 ①エコレゾートの半屋外スペースでの試行実施に向け協議中だ②現在策定中の第六期長期計画・調整計画で検討している。
このほか、学童クラブでの配食弁当、ユニバーサル公園・遊具の周知方法について質問がありました。

保育士の処遇改善 保育の質向上を求める



本間まさよ 議員

- 問** 国は保育士配置基準を見直さないとしたが、保育の質に係る重要課題であり基準引き上げを国へ要望するよう求めるが見解は。
答 基準の見直しは必要であると考えており、市長会等を通じ引き続き国へ要望していく。
問 株式会社立保育園は収入に占める人件費割合が低い実態があるが市内の最低割合は。
答 一番低い認可保育園は40.2％である。
問 保育士の高離職率は低賃金が原因だが保育運営資金の弾力運用は改善すべきでは。
答 慎重な取り扱いを求める必要がある。
問 多摩地域他市と同様に市営住宅入居時の連帯保証人は廃止すべきと考えるが見解は。
答 実態を把握し考えていくべき課題だ。

子どもの権利、安全な学校 環境、安心なまちを守る



宮代一利 議員

- 問** 子どもの権利条例の実効性を上げるための取り組みについて伺う。
答 大人が子どもの最善の利益を第一に考えることが重要だ。学びの場を提供し、条例の本質を理解するための取り組みを続ける。
問 安全のため計画的な校庭整備が必要では。
答 実際の校庭の状態や学校改築順などを考慮し、必要性を精査したうえで整備を行う。
問 ブルーキャップの委託事業者選定の方式と安全・安心なまちづくりについて伺う。
答 プロポーザル方式により価格点のほか、理解度、体制、実績などを評価し選定した。きぜんとした態度で注意や指導を行い、禁止行為が行いづらい環境づくりを目指す。

「子どもと子育てを応援する まち」のさらなる実現を求む



本多夏帆 議員

- 問** 保護者の育児休業で学童退会となる原則を子どもの居場所確保のため見直せないか。
答 学童入会率上昇により現状では基準変更は難しいが、子どもの最善の利益のため学童についても考えなければと認識している。
問 子どもの負担軽減のため、登下校時の荷物の重さ対策に早急に取り組めないか。
答 学習者用コンピューター導入後は持ち物が増えたため、置き勉を各校で行っている。
問 産後ケア事業の予約が取りにくいため、相談を主とする訪問型事業を母親の休養目的へ利用拡大することを求めるが見解は。
答 利用者ニーズに応えられるよう助産師会とも相談のうえ、選択肢を増やしたい。

市は国へマイナ保険証シス テムの運用中止を求めよ



橋本しげき 議員

- 問** 介護給付費等準備基金を活用し、介護保険料を引き上げないことを求めるが見解は。
答 基金は被保険者に過度な負担とならないよう適切かつ効果的に活用するものだが、今後の計画専門部会の議論を見守りたい。
問 現行保険証廃止後、マイナ保険証を持たない方に不利益が生じると考えるが見解は。
答 保険者としてマイナンバーカードを取得しないことによる不利益がないよう努める。
問 国に対しマイナ保険証システムの運用中止を求めるべきだと考えるが見解は。
答 制度の運用について不安視する事案も実際に発生している。今後も情報収集に努め、必要に応じて市長会等に要望していく。

市は市民に正確な情報が しっかりと伝わるよう努力を



木崎 剛 議員

- 問** 自転車用ヘルメット着用努力義務化について、公的な立場の者が率先して着用し啓発していくことが重要だと考えるが見解は。
答 努力義務に資する形で後押ししたい。
問 補助金を不正受給した保育事業者の報告書は議会に示してほしいが公表の予定は。
答 3月23日の報告書は正式に受理しておらず公表していない。6月9日に提出された報告書は、報告の仕方等や内容の精査も含め検討し、文教委員会において報告する。
問 三鷹駅周辺にある芸能劇場等の公共施設が期日前投票所に活用できない理由を伺う。
答 バリアフリー環境や必要な面積、突発的な選挙に対応可能か等に課題があり難しい。

レーサムが「付置義務駐輪場 免除」を要求したのは事実か



小林まさよし 議員

- 問** 平成31年2月6日の面談記録には、レーサムから「付置義務駐輪場の免除」という、付置義務を果たしたくないというような驚くべき発言があったとあるが事実か。
答 一字一句正確な記録とは限らないが、資料に記載があれば同趣旨の発言をしている。
問 全国的に出生数の大きな減少が見込まれる中、本市の将来人口推計では20代女性の人口が現在の9,000人前後から2040年に10,492人になると推計しており強い違和感を持つ。不正確な推計と考えるが、ゼロ歳児が増加すると予想する理由を伺う。
答 20歳前後の女性の転入超過の結果、30年間は出生数が減少しないと推計している。

安心・安全を最優先とした 穏やかな品格ある市政運営を



深田貴美子 議員

- 問** 住民投票条例有識者懇談会の前に、市民の信頼回復と市民対話が最優先ではないか。
答 令和4年度は広報・広聴に努めた。
問 武蔵野公会堂改修基本計画での会議室の大幅削減は市民要望にかなうのか。また、東京都駐車場条例に沿う付置義務台数、東京都建築安全条例に沿う安全なしつらえか。
答 現時点では未決定で今後内容を検討する。
問 本市での学校給食無償化に関する見解は。
答 学校給食法は食材費を保護者負担と規定している。法改正で全国的に無償化すべき。
問 法は学校設置者判断で給食費を予算計上し保護者へ補助するのを禁じてないのでは。
答 自治体判断で公費投入は容認されている。

特別委員会紹介

6月13日に設置された特別委員会です(1面に関連記事を掲載しています。)

外環道路特別委員会



川名 ゆうじ
宮代 一利
深田 貴美子
さこう もみ
道場 ひでのり

◎印・委員長
○印・副委員長

◎三島 杉子
◎小美濃 安弘
浜田 けい子

永年勤続議員表彰

6月14日開催の第99回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として下記の議員が表彰され、その伝達式が6月26日の本会議において行われました。

●10年以上勤続 木崎 剛

陳情 審議結果

不採択

・全国霊感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情
・「消費税インボイス制度の二〇二三年十月からの実施について再考を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情

継続

・吉祥寺本町一丁目十七番街区開発事業者へ安心・安全なまちづくりへの協力を求めることに関する陳情(新規)
・住民投票制度の内容を周知し、全住民の意見を聴取することに関する陳情(新規)
・「住民投票制度に関する有識者懇談会」メンバーの多様化に関する陳情(新規)
・住民投票制度をめぐる住民討議会の開催に関する陳情(新規)

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ ☎60-1884	
道場 ひでのり	きくち 由美子
ひがし まり子	小林 まさよし
木崎 剛	小美濃 安弘
与座 武	

立憲民主ネット ☎60-1889	
藪原 太郎	蔵野 恵美子
西園寺 みきこ	川名 ゆうじ
深沢 達也	

市議会公明党 ☎60-1887	
大野 あつ子	浜田 けい子
落合 勝利	

日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888	
橋本 しげき	三島 杉子
本間 まさよ	

日本維新の会武蔵野市議団 ☎60-1885	
深田 貴美子	東山 あきお

みらいのムサシノ ☎60-1890	
笹岡 ゆうこ	さこう もみ

ワクワクはたらく ☎60-1944	
宮代 一利	本多 夏帆

会派に属さない議員 ☎60-1909	
山本 ひとみ	下田 ひろき

議案等審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(29件)】

- 武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について(議案14件)
同意(全会一致)
※本市農業委員会委員に、榎本一宏氏、榎本英明氏、大谷壽子氏、北沢俊春氏、後藤幸治氏、坂本和人氏、櫻井義則氏、下田誠一氏、高橋栄治氏、土屋美恵子氏、中村健二氏、松本正人氏、森田茂紀氏および吉野憲二氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※条例に規定されている委員会等の委員のうち、法律または条例以外の要綱等に設置根拠があるものを削除するもの。
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例
可決(賛成多数)
※地方税法の改正等に伴い、森林環境税の導入に伴う改正のほか、長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る税額の減額措置の新設に伴う改正等を行うもの。
- 武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例
可決(賛成多数)
※武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会の設置、所掌事項、組織および任期等、委員会に関して必要な事項を定めるもの。
- 武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※こども家庭庁の設置に伴い、「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」とする等の改正を行うもの。
- 武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、家庭的保育事業者等が自動車を運行する場合の利用乳幼児の所在確認に関する規定を追加する等の改正を行うもの。
- 武蔵野市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※こども家庭庁の設置に伴い、「厚生労働大臣」を「主務大臣」とする等の改正を行うもの。
- 武蔵野市放課後等デイサービス施設条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※こども家庭庁の設置に伴い、「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」とする改正を行うもの。
- 武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会設置条例
可決(全会一致)
※武蔵野市下水道施設長期包括業務委託事業者選定委員会の設置、所掌事項、組織および任期等、委員会に関して必要な事項を定めるもの。
- 東京地方裁判所立川支部令和4年(ワ)第2140号建物明渡等請求事件に係る和解について
可決(全会一致)
※建物明渡等請求事件について、当事者の間で和解に向けた合意に達したので、地方自治法第96条第1項第12号の規定により提案するもの。
- 武蔵野市立第五中学校改築工事請負契約
可決(全会一致)
※第五中学校の改築工事を行うもの。契約金額は30億7,670万円。
- 武蔵野市立第五中学校改築に伴う電気設備工事請負契約
可決(全会一致)
※第五中学校の改築に伴う電気設備工事を行うもの。契約金額は3億9,352万5,000円。
- 武蔵野市立第五中学校改築に伴う機械設備工事請負契約
可決(全会一致)
※第五中学校の改築に伴う機械設備工事を行うもの。契約金額は7億3,920万円。
- 令和5年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回)
可決(全会一致)
- 令和5年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)
可決(全会一致)
- 武蔵野市手数料徴収条例の一部を改正する条例
可決(全会一致)
※建築基準法等の改正に伴い、建築物の構造上やむを得ない場合における高さ制限に係る特例許可の拡充による特例許可申請手数料を新設する等の改正を行うもの。

【動議(1件)】

- 外環道路特別委員会設置に関する動議
可決(全会一致)

議案等に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。



市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。

議会事務局

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ <https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

